苫小牧市
TOMAKOMAI CITY, HOKKAIDO

令和4年度
苫小牧イノベーション活性化事業の概要

令和4年5月9日

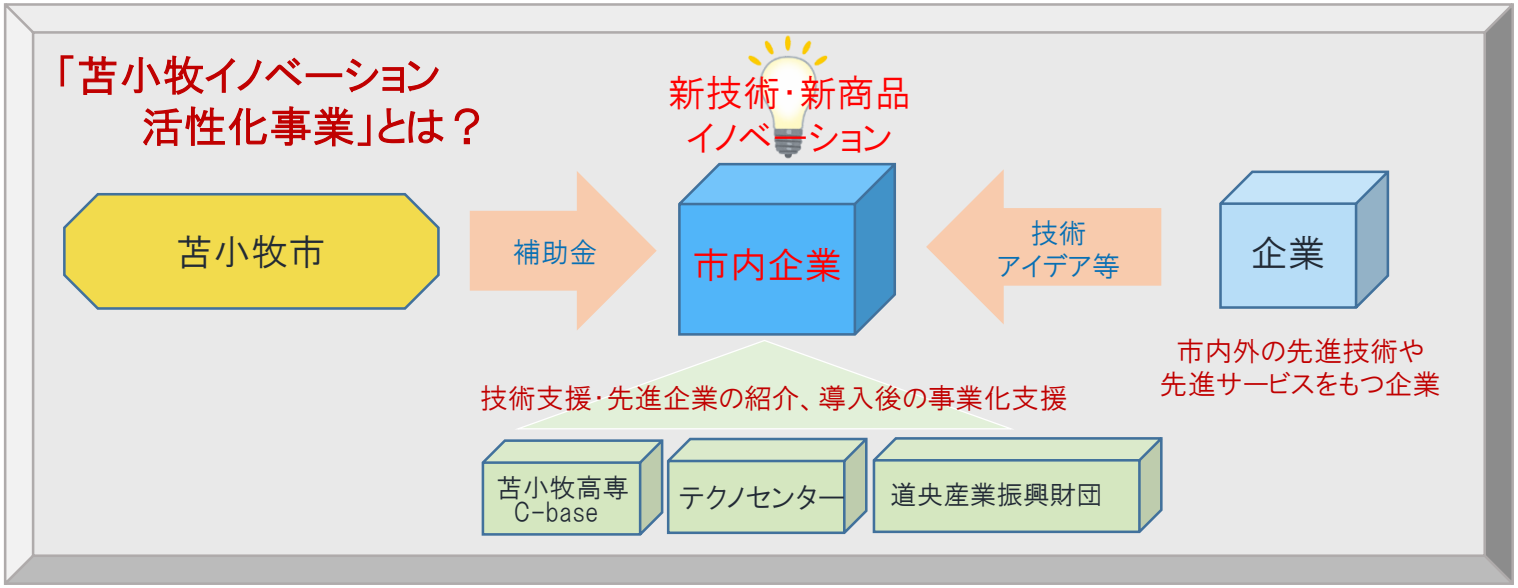
苫小牧市産業経済部 企業政策室

工業･雇用振興課

とまチョップ

1　事業の目的

- 市内の企業が有していない技術やサービスで、本市の先進的な事例となる事業を実施し市内の産業を活性化を図る。
- 他の企業がもつ先進的な技術やアイデアを導入し、新規事業の創出や課題解決に取り組む市内企業に対し補助を行う。



２　補助対象者の要件

①市内に事業所を有する企業であること

②先進技術や先進サービスを持つ事業者との間で、補助対象事業の実施に向けた合意を確認していること（※複数の事業者と連携した申請でもよい。）

③市税を滞納していないこと。

④風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和２３年法律第１２２号）第２条に規定する風俗営業以外の営業に従事していること。

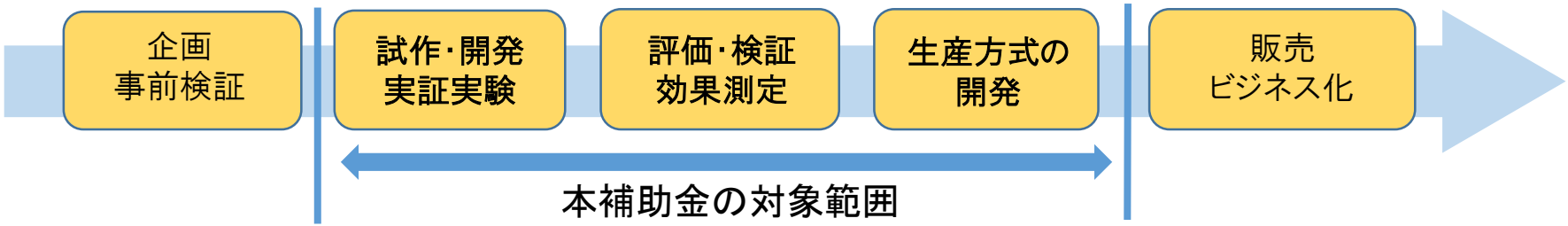
⑤事業主又は役員が、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第７７号）第２条第６号に規定する暴力団員でないこと。

⑥その他市長が補助対象者として不適当と認める事項がないこと。

３　対象となる事業

開発や実証実験を行い、その後に評価や効果検証を行う事業

［新たな製品・技術・サービスの開発 ］
［製品等の新たな生産方式の開発（改良を含む）］
［製品・サービスの新たな提供方式の構築（改良を含む）］
［その他本市の産業振興に寄与すると市長が認めるもの］



※開発等を伴わない既存設備・システム等の更新や修繕は対象となりません。
※同一の申請者が複数の申請はできません。
※交付決定前に着手した事業は対象となりません。

4　補助額、補助率、補助対象経費

- 補助上限額…**200万円**
- 補　助　率…中小企業等**3／4**、**大企業2／3**

中小企業等：267万円 × 3/4 ＝ 200万円
大企業　　：300万円 × 2/3 ＝ 200万円

※補助対象経費の額に補助率を乗じて得た額又は200万円の低い方の額（その額に1千円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた額）

・中小企業等

・中小企業者
・小規模企業者
・個人事業主
・会社以外の従業員が300人以下の法人
（一般社団法人等）及び団体（協同組合等）

・大企業

上記の中小企業者等以外の法人

中小企業基本法第2条第1項に基づく「中小企業者」

業種	中小企業者（下記のいずれかを満たすこと）	
	資本金の額又は出資の総額	常時使用する従業員の数
①製造業、建設業、運輸業、その他の業種（②～④を除く）	3億円以下	300人以下
②卸売業	1億円以下	100人以下
③サービス業	5,000万円以下	100人以下
④小売業	5,000万円以下	50人以下

補助対象経費

科　目	対象となる経費の例
物品費	事業に必要な部品・機器類など ※使用目的が事業の遂行に必要と特定できない物品は対象外
使用料	リース料、インターネット契約料、サービス利用料など ※補助事業期間のみ対象
交通費	先進技術提供事業者の交通費 ※ 補助額の15%まで（補助額200万円の場合で最大30万円）
消耗品費	開発する製品等に必要な消耗品 事業実施に必要な消耗品
外注費	先進技術・サービスを持つ事業者への外注費用、自社では実行できない業務等
再委託費	自社で行う業務の一部を委託する費用等
印刷製本費	事業に必要な印刷物の作成費用等 ※商品のチラシやパンフレット等の販促品は対象外

５　申請に必要な資料

①　苫小牧イノベーション活性化事業補助金交付申請書
（事業計画書、収支予算書）（※）

②　事業概要資料（※）

③　苫小牧イノベーション活性化事業応募条件・同意書（※）

④　申請者の概要がわかる資料（企業紹介冊子やホームページなど）

⑤　先進技術や先進サービスを持つ事業者の概要がわかる資料（企業紹介冊子やホームページなど）

⑥　申請者の法人の登記事項証明書など

（※）市のホームページに様式を掲載しています。

６　審査会（採択決定について）

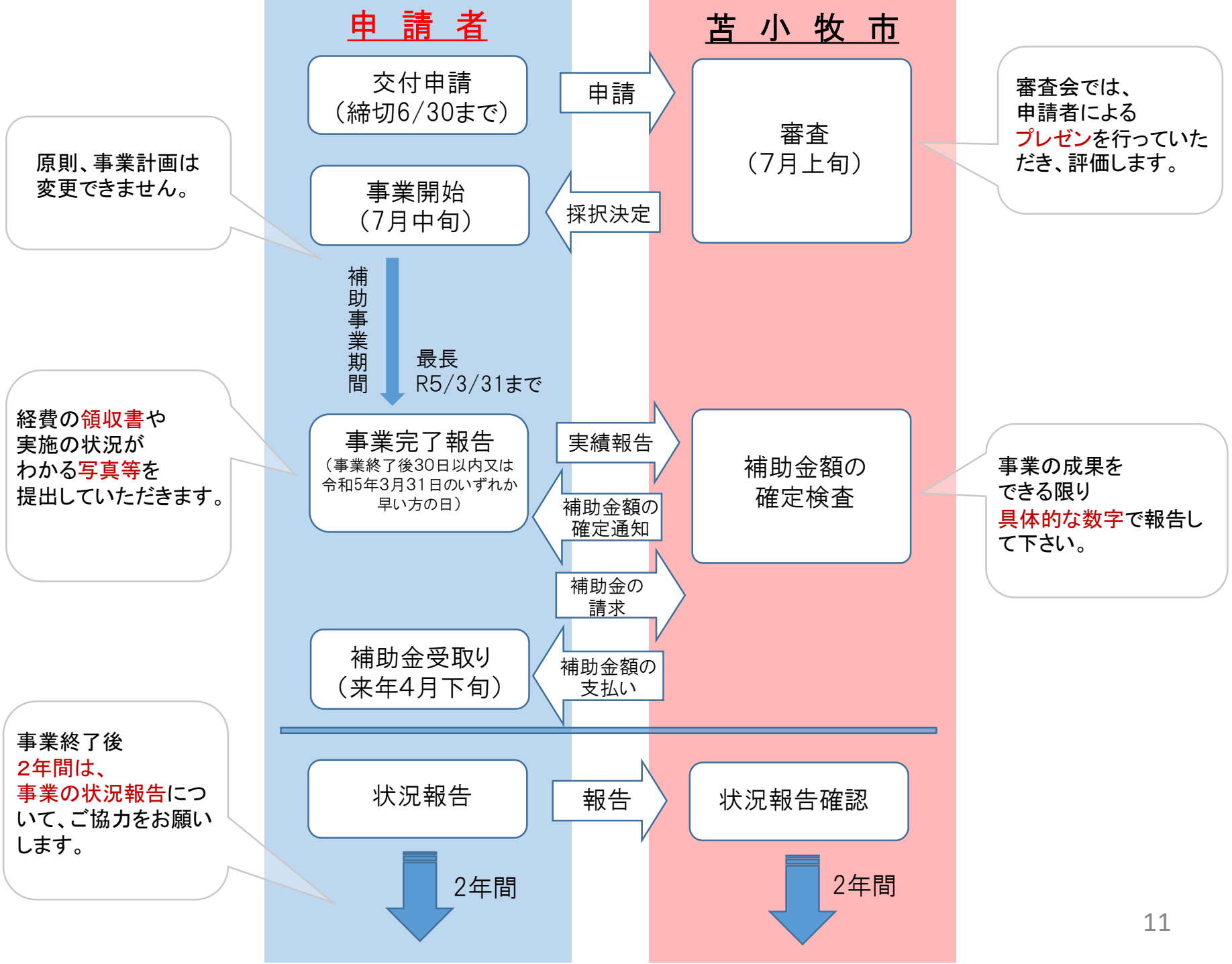
- 審査会を経て採択が決定されます。
- 申請を行う事業者は、審査会でプレゼンを行っていただきます。
- 審査会では、事業の概要や審査項目について評価を行います（審査項目は、次ページ参照）。
- 審査会では、申請のあったすべての事業について評価を行い、予算の範囲内で評価の良い事業から順に採択されます。

審査会における主な審査項目

①新規性・独創性	事業の内容は、地域において、新規性・独創性の優位性が認められるか。
②緊急性	事業により解決を目指す課題は、社会情勢等を鑑み、緊急性があるか。
③効果	事業により課題が解決されるか。新規事業が創出されるか。
④地域への 波及効果	市内の他企業にとっても有益なものであるか。若しくは他社の参考となるか。
⑤事業の実現性	事業の内容・計画は、実現性が望めるか。
【加点項目①】 地域内イノベーション	申請者と先進技術・サービスを有する相手企業とが共に市内企業か。
【加点項目②】 昨年度の採択状況	昨年度、苫小牧イノベーション活性化事業（新型コロナウイルス特別枠含む）の採択者でない場合、加点される。

7　事業のスケジュール

① 申請締切	６月30日まで（必着）
② 審査	７月上旬
③ 採択決定	７月中旬
④ 補助事業期間	採択決定から令和5年3月31日まで
⑤ 実績報告提出期限	事業終了後30日以内又は 令和4年3月31日のいずれか早い方の日
⑥ 補助金の支払い	令和5年4月下旬


申　請　者
苫　小　牧　市
交付申請
（締切6/30まで）
申請
審査
（7月上旬）
審査会では、
申請者による
プレゼンを行っていただき、評価します。
原則、事業計画は
変更できません。
事業開始
（7月中旬）
採択決定
補助事業期間
最長
R5/3/31まで
経費の領収書や
実施の状況が
わかる写真等を
提出していただきます。
事業完了報告
（事業終了後30日以内又は
令和5年3月31日のいずれか
早い方の日）
実績報告
補助金額の
確定検査
事業の成果を
できる限り
具体的な数字で報告して下さい。
補助金額の
確定通知
補助金の
請求
補助金受取り
（来年4月下旬）
補助金額の
支払い
事業終了後
2年間は、
事業の状況報告について、ご協力をお願いします。
状況報告
報告
状況報告確認
2年間
2年間

８ 苫小牧イノベーション活性化事業に 関するよくあるお問合せ

問１　申請した事業は、すべて採択されるか。

申請受付締切り後、審査会を経て採択決定されます。
審査会では、申請者にプレゼンを行っていただき、評価を行い、予算の範囲内で評価の良い事業から順に採択されます。

問２　事業費の下限はあるか。

ありません。

問３　補助金は、事前に受け取り、事業を遂行することはできるか。

実績報告に基づいた精算払いのため、補助金を事前にお支払いすることはできません。

問４　実績報告はいつまで提出する必要があるか。

補助事業終了の日から30日以内又は令和5年3月31日のいずれか早い方の日までに、実績報告書に添付書類を添えて、提出してください。

問５　実績報告の添付書類とは何か。

事業に係る経費の領収書の写し（又はこれに準じる書類）及び事業内容や実施状況を確認できる記録写真等の資料です。

問６　来年度以降も報告する必要あるか。

来年度から2年間、当該事業について事業化や商品化についての状況報告の依頼をしますので、ご協力をお願いします。

問７　先進技術や先進サービスをもつ企業を紹介してもらえないか。

技術支援や先進企業の紹介などさまざまな相談は、苫小牧高専「C-base」や苫小牧市テクノセンター、（公財）道央産業振興財団へご相談下さい。連絡先は次のとおりです。

〇苫小牧高専「C-base」 TEL: 0144-61-1102
〇苫小牧市テクノセンター　TEL: 0144-57-0210
〇（公財）道央産業振興財団　TEL: 0144-51-2770

９ 昨年の採択事例

ナラサキスタックス(株) × (株)苫小牧ドライビングスクール／苫小牧ドローンスクール
＜ サーマルドローンを活用した効率的検温方法の導入 ＞

概　要

背景/課題

- 当社は物流業者として石炭等の可燃貨物の荷役･輸送･保管業務を担っている。
- これら貨物は自然発火する危険性があるため、毎日職員が手作業で検温を行っているが、近年の人手不足、高齢化の進行、働き方改革等に適切に対応するためには、効率的な検温作業への転換が課題となっている。

事業内容

- 現在手作業で行っている検温作業を赤外線ｶﾒﾗを搭載したｻｰﾏﾙﾄﾞﾛｰﾝに適切に転換するため、画像ﾃﾞｰﾀと実測ﾃﾞｰﾀで計測した温度を比較･検証する実証試験を行う。
- ｻｰﾏﾙﾄﾞﾛｰﾝを活用するためには、ﾄﾞﾛｰﾝの飛行能力と赤外線ｶﾒﾗの特性を理解し習得する必要があるため、高度な飛行技術と豊富な赤外線ｶﾒﾗの撮影経験を有する苫小牧ﾄﾞﾛｰﾝｽｸｰﾙの技術指導を受け対応する。

期待される事業効果／成果

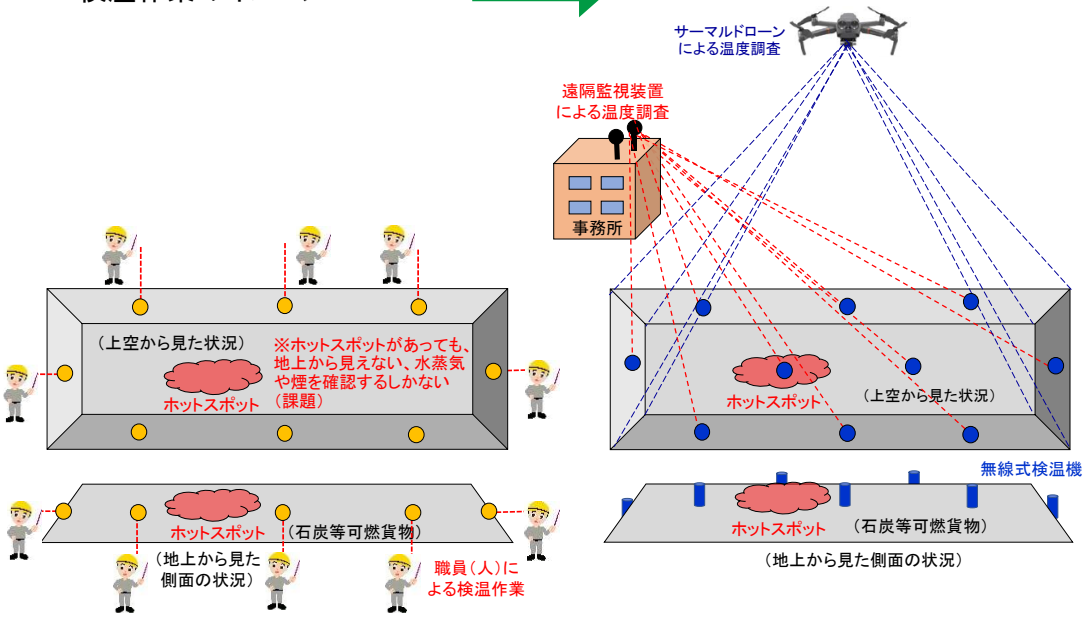
- 技術的効果⇒検温が“点から面に転換”することで、調査の死角が解消され温度管理の品質が大きく向上する。
- 営業的効果⇒可燃貨物の検温サービスの品質が大きく向上することにより、顧客満足度の向上が期待される。
- 経済的効果⇒年間の作業時間が880時間/年(▲60%)、費用が510万円/年(▲70%)削減される。
- 地域への波及効果⇒本事業を契機として、当社、苫小牧ﾄﾞﾛｰﾝｽｸｰﾙ、苫小牧工業高等専門学校との地域ﾈｯﾄﾜｰｸが一層強固となり、今後のｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝが期待される。

事業イメージ(全体像)

㈱苫小牧ﾄﾞﾗｲﾋﾞﾝｸﾞｽｸｰﾙ／苫小牧ﾄﾞﾛｰﾝｽｸｰﾙ → ドローンパイロットの飛行技術及び行政手続き等に関する指導 → ナラサキスタックス㈱

＜現状＞
職員（人力）による検温作業のイメージ

＜今後＞
TDによる検温調査/遠隔温度監視のイメージ



期待される事業効果/成果

＜技術的効果＞	＜営業的効果＞	＜経済的効果＞	＜地域への波及効果＞
･可燃貨物の温度管理品質が大きく向上	･検温ｻｰﾋﾞｽの品質向上により顧客満足度が向上	･現状と比べ、年間の作業時間,費用が大きく削減	･地域ﾈｯﾄﾜｰｸが一層強固となり、今後のｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝが期待

株式会社 I･TECソリューションズ × エイネット 株式会社
自治体リモート相談窓口システム

概　要

背景/課題

（背景）

・市町村合併等により本庁が遠方にある場合、住民の相談窓口対応が近隣の支所でも本庁と同様なサービスを提供できる必要があり、本庁・支所夫々に職員の配置が必要となる為、各市町村の負担となっている。

（課題）

・住民相談窓口として、本庁・支所同様の対応が可能か。
・支所配置職員の適正化と運用経費の省力化。
・高齢化社会に於ける利便性向上。

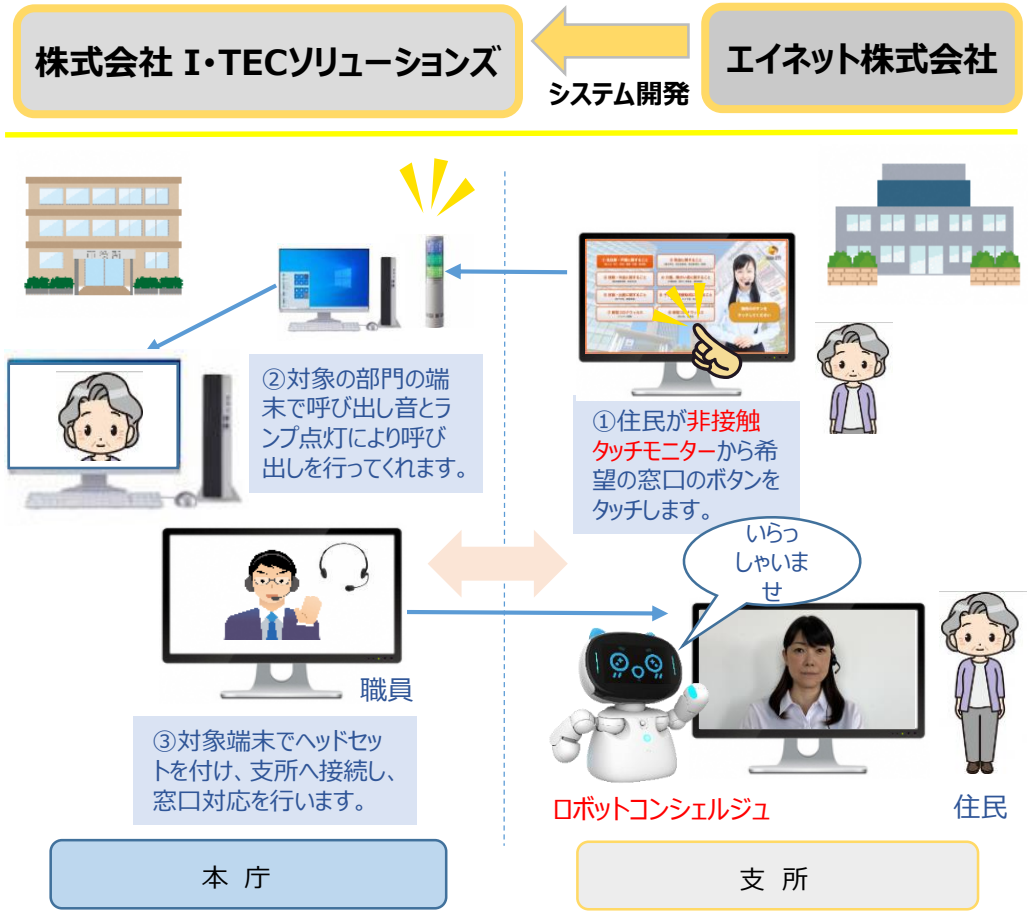
事業内容

・現在、各自治体で設備がされている庁内ＬＡＮネットワーク基盤を基に、リモート相談窓口システムを利用し、支所・出張所・公共施設からの問合せ対応を可能とする。　特に、新型コロナ対策と高齢者対応として、非接触タッチ画面の採用、ＡＩロボットを利用し、来所者に音声会話による問合せ案内を補助する。

期待される事業効果／成果

・全国の市町村合併された自治体では、今後、支所の在り方に対し、組織、業務の見直し、支所又は出張所の廃止、公民館等の公共施設との合併等の見直しが検討される。　その状況下で従来通りの住民サービスの維持、利便性の向上を図る目的として、リモート相談窓口システムの導入検討は増えるものと考えております。

事業イメージ（全体像）



各市町村が抱える問題点を解決するシステムとして全国の自治体様へ提供する事により、地場エリアを超えたマーケット市場を獲得します。

いすゞエンジン製造北海道株式会社×有限会社TNNシステムズ×苫小牧高専
粗材倉庫内在庫管理システムの構築

概　要

背景/課題

物流に対する重要度が高まっている現在、自動車製造業を担う当社としても、製造現場の物流効率化活動を進めているが、人に頼った搬送作業や現物を数えないと在庫が把握できない(時間が掛かる、精度が悪い) といった問題があり、解決の為には、早急にシステム導入を進める必要がある。
最終的にはIOTやAIを駆使した計画搬送、現場ﾚｲｱｳﾄのﾌﾘｰﾛｹｰｼｮﾝ化を目指す。

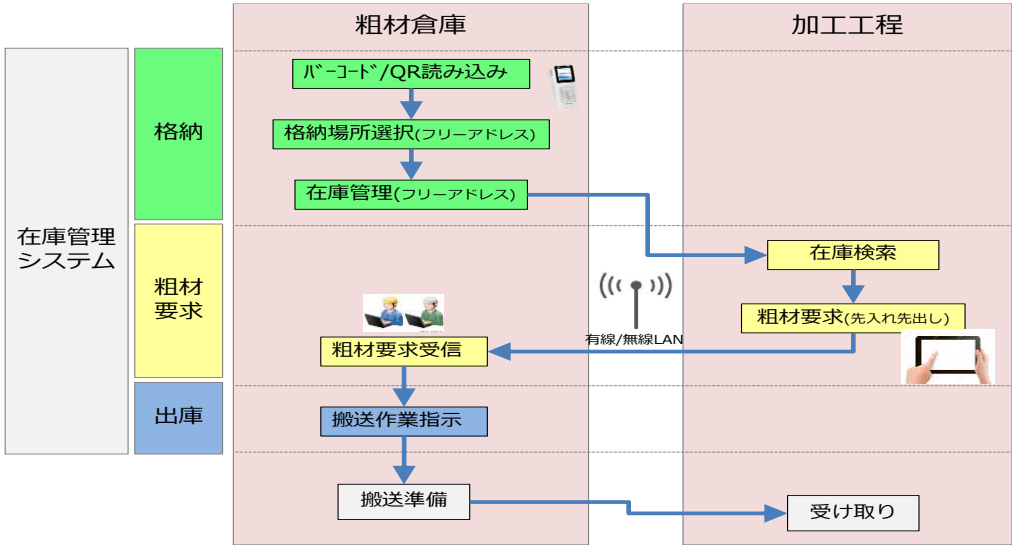
事業内容

何時でも何処でも精度の高い在庫が判る在庫管理システムを構築する。
入庫：在庫管理システムへ粗材の入庫を付加する。
保管 :倉庫内在庫情報を常に最新状態へ更新し管理する。
出庫： 在庫管理システムへ払い出しを掛ける。

期待される事業効果／成果

・在庫の見える化(何が何個あるのか瞬時に分かる)
・在庫を現場で数える作業が撤廃でき、数え間違いが無くなる。
・検数結果を手記入でパソコンや紙へ入力する作業の撤廃、誤入力が防げる。
　⇒在庫精度向上し、作業負荷の低減も見込める。
・実棚卸M/H:1ｈ/日x2名=40h/月→480h/年のM/H低減となる。
・将来的にはAI等を駆使し、計画搬送、ﾌﾘｰｱﾄﾞﾚｽ展開にも応用する。
・同業他社への転用展開可能。

事業イメージ（全体像）



事業効果実績

◆棚卸M/H低減効果

	日当り回数と時間	月間回数と時間	年間回数と時間
現状	2回/2時間	60回/60時間	720回/720時間
改善後	無し	無し	無し

◆効果金額

	実棚卸		
	1h/人	h/人	
MH費	2,227	円/MH	
日当り低減金額	4,454	円/日	直1回x2直
月回数	30	日	
月当り低減金額	133,620	円/月	
年当り低減金額	1,603,440	円/年	